

第2回中野区交通政策推進協議会（第2期）

1. 日時・会場

令和7年（2025年）1月22日（水）14時30分から15時30分
中野区役所 7階 701、702会議室

2. 協議会の様子



3. 報告事項

公共交通ネットワークの充実に向けた取組について

【主な意見】

- 10月以降の利用は減少傾向にあり、12月の乗り残しは結果的に1件となっている。座面センサーの導入と混雑状況の表示は10月から開始したため、それによる乗り控えが発生している可能性は低いと考えられる。

中野区地域公共交通計画の取組について

【主な意見】

- 中野区地域公共交通計画の評価では、指標値が基準年から横ばい、一部下がっている項目が多い。指標に区民意識調査を活用しているが、回答数自体が減少傾向にある。区民意識調査全体の回答者の属性傾向等を確認し、交通分野の動向を見る必要がある。
- 区民意識調査の「新井薬師駅前・沼袋駅周辺利用時の満足度（不満と感じていない人の割合）」について、沼袋駅周辺のみ満足度が上がっている。回答者数が他と比べて低いことが影響している可能性もあるが、今後数年間の数値をモニタリングした上で数値の妥当性を判断する必要がある。

以上